株式会社 サン工業

オーダーメイド製造業における生産性向上とは？ ITツールで事務作業を効率化！

株式会社サン工業

住所　　：山口県山陽小野田市郡９６９－８
創立　　：平成１２年５月１日
資本金　：３００万円
従業員数：４人
ＨＰ　　：http://sankougyou.jp/
業種　　：製造業

品質に対して一切の妥協せず、納期を厳守する事を基本理念に、実績に裏付けされた技術と柔軟な対応力で、「安心していただける、確かなものづくり」を行っているオーダーメイド１００％の産業機械設備の製造業社。

多額のコストがかかる機械設備の導入ではなく、工程の整理を行い、IT化できる事務作業を洗い出した。複数年にわたり補助金を活用し、３D設計ソフト、原価管理ソフト、勤怠管理ソフトを導入し、材料ロス及び労働環境が改善。

かかえていた課題

事務作業の効率化で生産性向上へ

製造業では、生産性向上のために機械設備を導入すると、多額のコストがかかるため、生産性を向上するために、どうすればいいかが課題であった。

また、オーダーメイドの製造では、設計から納品までの一連の工程のなか、一つでもミスがあると、材料のロス、手直し、工期の遅れ等が発生してしまう。

ITツールを知ったきっかけ

課題感を持ちアンテナを張るなかでのサーチ

　展示会や付き合いのあったITベンダーからの提案により実現。

　かねてより課題感や「こうなったら便利だな」と将来をイメージしながら、アンテナを張っていたことで、タイミングを逃さずIT化に向けて動き出した。

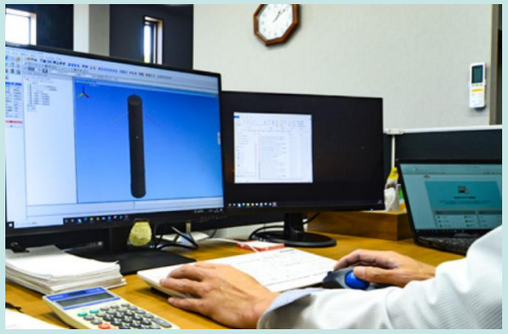
導入したITツール

見積りソフト（令和3年度導入）
　導入ベンダー：リコージャパンコンソーシアム
　ソフト名　　：売上原価Pro
勤怠・給与管理ソフト（平成30年度導入）
　導入ベンダー：リコージャパンコンソーシアム
　ソフト名　　：PCA・クロノス
３D設計ソフト（平成29年度導入）
　導入ベンダー：リコージャパンコンソーシアム
　ソフト名　　： iCADSX

取組・効果

工程の無駄の減少

　IT化に取り組む上で、工程を細分化及び「見える化」し、ITソフトの機能の整理を行う事で、相談から納品まで最短の流れで製品を提供する事ができるようになった。



材料ロスの削減

　オーダーメイド製造においては、お客様と完成イメージを共有することが何より大事。３Dモデルや見積りソフトにより、お客様とのイメージがずれるリスクを軽減することができる。

　これにより、必要な部品が明確化され、適切な発注を行う事ができ、導入前よりも材料ロスが２割削減された。

企業から一言

　製造業では、職人の技術の部分の効率化は難しく、設備を導入するには、多額のコストがかかります。IT化は事務員の努力のみで生産性向上を図ることができる手段です。

　今後も、変わりゆく時代とニーズに対し、多種多様な産業分野に精通すべく、日々技術を磨いています。